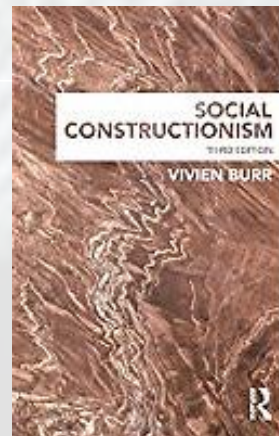


社会構築主義の視点と臨床の現場

—Vivien Burr教授をお招きして—



プログラム：

13:00 - 13:05 企画趣旨
能智正博（東京大学大学院教育学研究科）

第Ⅰ部 社会構築主義の展開

13:05 - 14:30 社会構築主義と心理学
Vivien Burr（Huddersfield大学心理学部）

第Ⅱ部 臨床実践の現場の語り

14:30 - 14:40 臨床実践を社会的構築主義的視点でみる意義
能智正博（東京大学大学院教育学研究科）
14:40 - 15:05 統合失調症を経験した人たちにとっての「リハビリ」
金原明子（東京大学大学院医学系研究科）
15:05 - 15:30 ホームレス状態からの回復と主体性
熊倉陽介（東京大学大学院医学系研究科）

第Ⅲ部 議論：社会構築主義の可能性

15:45 - 16:00 現象学的心理学の立場から
田中彰吾（東海大学現代教養センター）
16:00 - 16:15 文化心理学の立場から
田島充士（東京外国語大学大学院総合国際学研究院）
16:15 - 16:30 ディスコース心理学の立場から
大橋靖史（淑徳大学総合福祉学部）
16:30 - 17:15 Burr教授からの回答と討論
Vivien Burr（Huddersfield大学心理学部）

日時：2018年3月21日（水）13:00～17:15

場所：東京大学本郷キャンパス 福武ホール

定員：180名

使用言語：日本語・英語（通訳付き）

参加費：無料



参加登録が必要です。
下記URLから参加登録をお願い致します。



https://docs.google.com/forms/d/1NKyJk0YLKnFpN7nMOLd6m_35cyHJ6RYXwRfNg3y94

主催：文部科学省 新学術領域研究「脳・生活・人生の統合的理解にもとづく思春期からの主体価値発展学」

後援：日本質的心理学会